

報道機関各位

## 国が実施する新幹線鉄道の「基本計画路線に係るケーススタディ」への 参画に向けた決議について

国土交通省が今年度を実施する「基本計画路線に係るケーススタディ(※)」への参画に向け、東九州新幹線鉄道建設促進期成会を構成する4県1市の首長が一堂に会して協議が行われ、北九州市からは武内市長が当期成会副会長として参加しました。

協議の結果、『「基本計画路線に係るケーススタディ」に選定されるよう連携をより一層強化していく』とともに、『対象ルートは当期成会4県1市を經由するルートを基本とすること』との決議が採択されました。

### 記

- 1 開催日・場所  
令和8年5月27日(水) 山口県下関市
- 2 出席者(東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長及び副会長)  
北九州市長 武内 和久  
福岡県知事 服部 誠太郎  
宮崎県知事 河野 俊嗣  
大分県知事 佐藤 樹一郎  
鹿児島県知事 塩田 康一



当日の様子

### (参考)

#### 東九州新幹線鉄道建設促進期成会について

東九州新幹線鉄道建設促進期成会は、福岡、大分、宮崎、鹿児島の4県と北九州市の行政、議会及び経済団体等の代表者で構成し、全国新幹線鉄道整備法に基づき、1973年(昭和48年)に基本計画に定められた「東九州新幹線鉄道(北九州市～大分市～宮崎市～鹿児島市)」の建設を促進することを目的とした団体です。

- ・会長：宮崎県知事
- ・副会長：福岡県知事、大分県知事  
鹿児島県知事、北九州市長

### 【武内市長のコメント】

東九州新幹線の実現は、九州の経済や観光を飛躍的に発展させ、「九州の東の軸」を確立する歴史的な事業であり、まさに国家の重要戦略です。

4県1市で東九州新幹線の実現という共通の志のもと、一枚岩となって力強く取り組んでまいります。

※ケーススタディについては別紙参照

問い合わせ先  
都市戦略局 都市交通政策課  
電話 093-582-2518  
担当 民谷(課長)、山田(係長)